

社会学部 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

社会学部では、学部の教育目標を達成するために、学位授与の方針（ディプロマポリシー）に基づいて、A群科目（必修科目）、B群科目（選択必修科目）およびC群科目（自由選択科目）を系統的に配置する。

A群科目（必修科目）

「キリスト教科目」（キリスト教学 A・B）

主に、建学の精神に基づく基本的態度を身につける（DP-1①）ための科目

「言語教育科目（必修）」

主に、外国語によるコミュニケーション・スキルを身につける（DP-3②）ための科目

「アカデミック・プレパレーション科目」（基礎演習、社会学リレー講義 A・B）

導入教育を行い、主に、社会・文化・人間への関心と生涯にわたる学習意欲を養う（DP-1②）とともに、生涯にわたって学習するための汎用的技能を身につける（DP-3①）ための科目

「インターメディアエイト・スタディーズ科目」（インターメディアエイト演習）

主に、社会学的な視点と思考力（社会学的想像力）を身につけ（DP-2②）、より発展的な教育研究へと橋渡しする科目

「アドバンスト・リサーチ科目」（研究演習 I・II、卒業論文）

学部教育の集大成として、自ら課題を発見し、その課題を社会的に分析・解決する能力を身につける（DP-4）ための科目

B群科目（選択必修科目）

「3系7領域科目」（メディア、社会表象、グローバル社会、現代社会学、ソーシャル・ネットワーク、臨床社会、社会心理の各領域）

主に、社会学を核とする幅広い学際的な知識と理解、社会問題についての知識と理解、グローバル化にともなう諸問題についての知識と理解などを身につける（DP-2①）ための科目（個性と関心に応じた多様な学習のあり方を保証するとともに、履修モデルの提示などによって、系統的な学習を保証する）

「リサーチ・講読科目」（社会調査論 A・B など）

主に、社会調査の実践的な意義を理解し、社会調査の基本的な知識と技能を身につける（DP-2③、3③）ための科目

C群科目（自由選択科目）

「言語教育科目（選択）」、「スポーツ科学・健康科学科目」、「情報科学科目」、「AI 活用人材育成科目」、「グローバルスタディーズ科目」、「ライフデザイン科目」、「基盤・学際科目」、「教職教科等関連科目」
学生が各自の必要と興味に応じて自由に履修し、学習成果を補完あるいは拡張するための科目

以下の「カリキュラムマップ（概要）」は、あくまで、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の各項目と科目群との主たる対応関係を図示したものであり、各開講科目の到達目標（シラバスに記載）は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の他の項目と関係することがある。

カリキュラムマップ（概要）

			ディプロマ・ポリシーに対する関与の程度									
			1		2			3			4	
			①	②	①	②	③	①	②	③		
A 群 科 目	キリスト教科目		◎	○								
	言語教育科目（必修）								◎			
	アカデミック・プレパレーション科目			◎				◎				
	インターミディエイト・スタディーズ科目					◎						
	アドバンスト・リサーチ科目					○						◎
B 群 科 目	リサーチ・講読科目						◎				◎	
	3 系 7 領 域	メディア・表象系	メディア領域			◎						
			社会表象領域			◎						
	社会・共生系	グローバル社会領域			◎							
		現代社会学領域			◎							
		ソーシャル・ネットワーク領域			◎							
	人間・心理系	臨床社会領域			◎							
		社会心理領域			◎							
C 群 科 目	言語教育科目（選択）								○			
	スポーツ科学・健康科学科目		○	○								
	情報科学科目							○				
	A I 活用人材育成科目							○				
	グローバルスタディーズ科目		○	○								
	ライフデザイン科目		○	○								
	基盤・学際科目		○	○								
	教職教科等関連科目			○	○							